

# 自治会掲示板

よろしく  
お願いします



## ○ 《まちの安全広げたい》 会員募集のお願い

荒牧町では、『荒牧町の児童の主に下校時の安全確保に努める』ことを目的に活動しており、たくさんの会員の方々にご協力を頂いています。活動をより充実させるため、もう少し人数を増やす必要があります。そこで、後日「会員募集」をいたしますので、ふるって応募いただきますようお願い申し上げます。

## ○ 《赤い羽根募金》《歳末たすけあい募金》 ご協力のお願い

ただいま組長さんにお手数をおかけしながら、お願いをしているところですが、募金封筒に書かれました趣旨をご理解の上、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## ○ 「リサイクル倉庫」 ご利用促進のお願い

荒牧町公民館入口の右側に設置してあり、すでに多くの方にご利用頂いているところです。まだご利用になっていない方で、新聞紙、ダンボール、古着などを処分するようでしたら、ゴミとしてではなくリサイクルとしてリサイクル庫の利用をかんがえて頂ければ幸いです。回収に伴う市からの奨励金で、子ども育成会、体協の活動の充実を目指したいと思っています。

### 《自治会・各団体行事予定》

日付	団体	行事内容	場所
11/20(水)	荒牧町自治会 民生児童委員	一人暮らし ふれあい食事会	荒牧町公民館
11/22(金)	荒牧町自治会	地区代表・団体長 会議	荒牧町公民館
11/24(日)	子ども育成会 体協	廃品回収	中央公園
12/5(木)	荒牧町自治会	初詣全体会議	荒牧町公民館

## ○ 自治会窓口業務のお休み

11月20日は、公民館で大きな行事がありますので、窓口業務はお休みさせていただきます。

## ○ 選挙管理委員会の始動

次年度の副会長候補の選出に向けて活動を始めます。委員の皆さまよろしくお願い申し上げます。

荒牧町だより

第136号  
荒牧町自治会  
広報委員会



## お見事ホールインワン、20名

### ～荒牧町老人福祉親善グランドゴルフ大会～

19日(土)、中央公園には、子どもからお年寄りまで、約90名の選手たちが集まり、広いグランド上を元気一杯走り回りまいた。「よ～し、入った～!」「もっといけ～!」「あら?出ちゃったよ!」などと、和気あいあいのうちに競技は進みました。この中で30mも50mも離れたホールにホールインワンをした人が20名もいました。



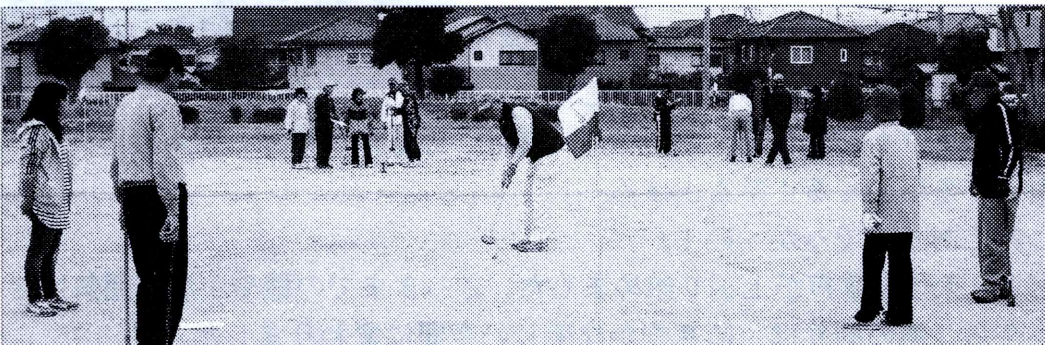
ホールインワンをした20名のみなさ



開会式に集まった、約90名の元気な選手の皆さんです



優勝したチームのみなさん



広いグランドに広がって、ホールめがけて球を打ちます(8ホール)

日頃の練習を活かした人、ビギナーズラックに小躍りした人、思いがけず賞品を手にした人、お茶やお料理を振舞ってくれた人、などなど、それぞれがそれぞれの思いで、楽しい時間を過ごすことができました。



なごやかな表彰式とお昼の様子です

# 荒牧まちたんけん 30

## 荒牧町を流れる川



荒牧町はかなり水運に恵まれている土地と言える。西の方には利根川が流れ、町の真ん中には広瀬川が南北に縦断しており、また東の隣町との境には清らかな水の中にしか見ることができない梅花藻が生える桃木川の瀬音が聞こえている。この三つの川の流れの歴史は、我が荒牧町も多くの影響を受けてきた。

昭和53年、上毛新聞社出版局より刊行された「群馬の川」によると、『...上州は坂東太郎のたまたものであり、利根川こそ群馬のエネルギの源である。まさに、利根川は我が母なる川であろう。かつての利根川の利用では、天狗岩用水があるが、次いで、この川の流路を利用して広瀬川と桃木川がつくられ、中毛・東毛の平野部をうるおすこととなった。...』

次に、昭和53年に伊勢崎郷土文化協会が刊行した「広瀬川流域史考」の資料をみると、『...応永年間の大洪水により、今まで市街地を流れていた利根川の本流は西へと移った。この旧利根川の流水の跡に、やがて二筋の水路が残され、これが広瀬川と桃木川となるのである。かつて広瀬川は北橋村坂東橋の下流から、利根川の水を取り入れていたが、現在は坂東橋上流の水門からの取り入れ口と、佐久発電所の放水を取り入れ、田口町の制水門で桃木川を分流させ、田口・関根・荒牧を経て、佐波郡境町の平塚地内で、利根の本流と合流している。...この川は流域住民の灌漑や防火と共に、発電用水路としてもその利用価値は誠に大きい。...』

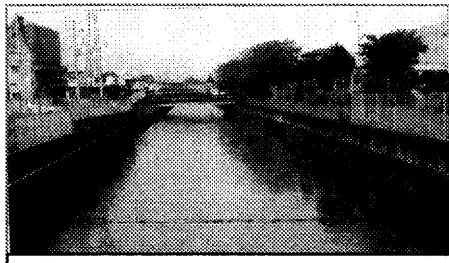
「群馬県百科事典」および「前橋市史・第三巻」によると『桃木川は一級河川で1539(天文8)

年以前の旧利根川流路の一つ佐久発電所の放水を取り入れた広瀬川から田口町で分かれ前橋市街地北部を東へ流れ、小屋原町でふたたび広瀬川に合流する。...佐波郡新田用水、所島堰、四ヶ村堰など17の農業用水に分水している重要な灌漑用水路である。これらの流域は関根、荒牧、川端、日輪寺、北代田、竜蔵寺、青柳、下細井などである。』

さて、広瀬川と桃木川を荒牧町民ならば知らない人はいないと思うが、この両川のあいだを流れている延命寺川についてはあまり知られていない。桃川小学校の北から桃木川の水を取り入れ国道17号線を潜り「かばやそば店」の前に出る。その後町の南部の田地を潤した後、上小出町で広瀬川に合流している。この延命寺川は防火および灌漑の面から見て非常に重要な役目を果たしてきた。また子供たちが遊び、水車を回すなど生活に密着した川であった。桃川小学校でも延命寺川の水を水車で汲み上げて、足洗い場や花壇の水等にも利用していた。しかし区画整理以降は全面がボックスカルバート(暗渠)になってしまい、日頃はほとんど目につかないが、荒牧町民にとっては忘れてはならない川の一つであろう。



桃川小の北の延命寺川の取水口



発電用に護岸整備された広瀬川



以前からの様子を伝える桃木川

### 「釣れたあ〜！」

#### 団地：三世代交流マス釣り大会 (10月20日)

朝から雨にもかかわらず、敷島公園の池には子どもからお年寄りまで、約40人が集まって来ました。手に手に大きなバケツをぶら下げて、雨にも負けずやる気満々の笑顔です。

「おじいちゃん、エサはどうやって付けるの？」

「どれどれ、まず、イクラを一粒取ってな、イクラをつぶさないように針をさすんだ」

「え〜イクラ〜！もったいないんね。」



大きい!

そうこうしているうちに、「ピー！」と笛が鳴って、いよいよ大会が始まりました。

一瞬の静まりもつかの間、あちこちで黄色い浮きがスポッと沈み、

「引いてる引いてる！竿を上げろ！」

「つれたあ〜！でっか〜い！」

などと、大きな歓声が上がり始めました。さっきまでの穏やかな雰囲気はどこへやら、池の周りには、にぎやかな楽しい空間に変わりました。

参加者の勢いに押されたのか、いつの間にか雨も小ぶりになり、風いできた池の水面に、あちらこちらで波紋ができたかと思うと、キラリキラリと銀輪が飛び交うようになりました。

今宵はどこの家でも、換気扇から塩焼きの香りが匂い立つことでしょう。



つれた!